

令和２年度 第３回 名古屋市環境影響評価審査会  
会議録

１ 開催日時

令和３年１月１４日（木）午前１０時３０分～午前１１時５０分

２ 開催場所

市役所大会議室（東庁舎５階）

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止を図るため、会長以外の審査会委員はWEB会議システムにより参加

３ 出席者

(１) 審査会委員（五十音順、敬称略）

|       |               |
|-------|---------------|
| 青木 聡子 | (名古屋大学准教授)    |
| 市野 良一 | (名古屋大学教授)     |
| 佐野 泰之 | (愛知工業大学教授)    |
| 田代むつみ | (名古屋大学特任講師)   |
| 都竹愛一郎 | (名城大学教授)      |
| 橋本 啓史 | (名城大学准教授)     |
| 藤田 素弘 | (名古屋工業大学教授)   |
| 洞澤 秀雄 | (南山大学教授)      |
| 堀 和明  | (名古屋大学准教授)    |
| 松山 明  | (中部大学准教授)     |
| 森 旬子  | (名古屋市立大学教授)   |
| 横田久里子 | (豊橋技術科学大学准教授) |
| 横山 清子 | (名古屋市立大学教授)   |

計 13 名

(２) 事務局 地域環境対策部長始め 5 名

(３) 傍聴者 0 名

４ 議事及び意見等の要旨

事務局より、今回の審査会委員の出席者が 13 名であり、審査会が成立していることを確認した。  
また、本日のスケジュールについて簡単に説明した。

報告 1 LEGOLAND JAPAN に係る事後調査結果中間報告書（工事中）（その 2）について

[会 長] それでは、議事に入りたいと存じます。

まず、報告 1 LEGOLAND JAPAN に係る事後調査結果中間報告書（工事中）（その 2）につ  
きまして、事務局から報告をお願いいたします。

[事務局] （LEGOLAND JAPAN に係る事後調査結果中間報告書（工事中）（その 2）について説明）

[会 長] ありがとうございます。ただ今のご説明につきまして、ご質問、ご意見はございま  
せんでしょうか。

[会 長] 今回の中間報告は2期区域の工事の一部ということで、調査結果を2期区域の工事全体の予測結果と比較すると非常に小さい値になっており、今回の工事だけで見るとどうなのかが良く分かりません。今回の工事の部分のみの予測結果との比較は難しいのですか。

[事務局] 評価書の段階で、そういった区切りで予測していませんので、現段階の部分を切り出して予測結果と比較することは難しいです。2期区域全体の予測結果との比較については、全ての工事が終わった段階の最終的な報告書で出されます。

[会 長] 分かりました。

[会 長] 他にご質問、ご意見はございませんでしょうか。よろしいでしょうか。

報告2 「中央新幹線 品川・名古屋間」に係る事後調査結果中間報告書（工事中）（その2）（名古屋市）について

[会 長] 続きまして、報告2「中央新幹線 品川・名古屋間」に係る事後調査結果中間報告書（工事中）（その2）につきまして、事務局から報告をお願いいたします。

[事務局] （「中央新幹線 品川・名古屋間」に係る事後調査結果中間報告書（工事中）（その2）（名古屋市）について説明）

[会 長] ありがとうございます。ただ今のご説明につきまして、ご意見、ご質問等はございませんでしょうか。

[委 員] 騒音・振動の苦情なのですが、シールド工事でも振動や騒音が発生して苦情が発生することもあります。名古屋駅と名城非常口の間のトンネル部分についての苦情は発生していないということでしょうか。

[事務局] シールド工事につきましては、まだ工事が始まっていません。名城非常口の立坑の内部構築工が終わった後に、名古屋駅方面と春日井方面に掘り進めていきます。

[委 員] ありがとうございます。

[会 長] 関連してよろしいですか。

騒音の苦情のところでは、住民から苦情が出て夜間の作業を昼間にしたということですが、今回の騒音の調査時間帯は7時から19時の昼作業となっています。夜間の作業は調査していないのですか。

[事務局] 今回、騒音の調査が行われたのは名城非常口で、昼間の作業を行っています。苦情が寄せられているのは名古屋駅の工事ですので、場所が別になります。なお、名古屋駅のピークの調査の際には、作業の時間帯で調査が行われることになります。

[会 長] 分かりました。ありがとうございます。

[委 員] 3点あります。1点目は、工事の工程表についてですが、コロナやリニアを巡る様々な状況等がありますが、当初の予定通りに進んでいるのか遅れているのか、また、この工程表は現状なのか当初予定なのか、どちらなのでしょう。

[事務局] 工程につきましては、遅れております。名城非常口で湧水が発生したり、その他でも工事の着手自体が当初の予定よりも遅れたりしておりますけれども、2027年の開業に向けて粛々と進めていくと伺っております。

[委 員] 報告書に載っている表は、実際の工程が書かれているということですか。

[事務局] これは、実際の工程でございます。

[委 員] 分かりました。

2点目は、騒音や振動の苦情の話があつたのですが、苦情が起きた時期についてです。今回の調査は地中連続壁工の時に行われているのですが、実際に行われた工事と調査の時期がどの位ずれているのかというのは分かるのでしょうか。

[事務局] 苦情の時期につきましては、事業者を確認中ですので、回答をいただきましたらメール等でお知らせしたいと思います。

[委員] 分かりました。地中連続壁工がピークになると予測されていると思うのですけれども、もしそれ以外の時期に苦情が来ているようであれば、その原因が気になりますので、ぜひお願いします。

[事務局] はい。

[委員] 3点目は、地下水位が地点番号 03 で大きく変動していたのですが、その時期には工事を実施していないということで、原因が分からないままにされているのが気になります。また、地下水の測定場所と地盤沈下の測定場所が一致していないと、地下水位が変動した結果、地盤変動がどうなったかまで追えないと思うのですけれども、今後、地点を一致させる必要性は無いのでしょうか。

[事務局] 地盤の調査地点は、現在は名古屋駅の東側の工区も工事が進んでおりますので、調査地点 03 付近や他の部分についても、工事の拡大に合わせて増やしております。

今回の結果についての JR の見解としましては、周辺でもビルの解体工事等がございますので、もしかしたらそういうところの影響があったのではないかと伺っております。

[委員] 出来れば、今後、大きな変動があった時にはぜひ、例えばその時に周辺でどのような工事が行われていたとか、そういう要因まで入れていただいて、直接関係がないからといって放置しておかない方が良いと思います。

また、地点を増やすのであれば、出来るだけ地下水と地盤沈下の関係性が分かる位置の方が望ましいと思いますので、そう伝えていただければと思います。

[事務局] はい、ありがとうございます。

[会長] 他にいかがでしょうか。

[委員] 全体の手続について少し伺います。5 年以上かかる事業については 3 年ごとに中間報告をするという形なので、この事業はたぶん 10 年以上かかるため、中間報告を度々出すと思います。例えば騒音みたいな一時的なものであれば、細切れでも十分に分かるのですけれども、地盤沈下などは累積して徐々に影響が出るので、全部の期間をまとめたものが最後に出るという理解で良いのでしょうか。

[事務局] はい。事業が終了した後に、全てをまとめた報告書をいただくことになっております。

[委員] 了解しました。ありがとうございます。

[会長] 他にいかがでしょうか。よろしいでしょうか。

### 報告 3 名古屋市富田工場設備更新事業に係る事後調査結果報告書（工事中）について

[会長] それでは、続きまして、報告 3 に移りたいと存じます。名古屋市富田工場設備更新事業に係る事後調査結果報告書（工事中）につきまして、事務局から報告をお願いいたします。

[事務局] （名古屋市富田工場設備更新事業に係る事後調査結果報告書（工事中）について説明）

[会長] ありがとうございます。ただ今のご説明につきまして、ご意見、ご質問はございませんでしょうか。

[会長] 交通量の調査のところで、工事関係車両のうち小型車類が増えていて、大型車類は減っているのですけれども、たまたま調査時期がそうだったのか、それとも、小型で間に合うところは小型で、というように適切なサイズの車両を使って工事を実施したのでこのような結果になったのでしょうか。

[事務局] 事業者からは、適正な車種の選定等を行い、小型車をなるべく増やしたと聞いております。

[会 長] 分かりました。

[会 長] 他にいかがでしょうか。

[委 員] 報告書の 47 ページについて、工事関係の通勤者には出来る限り公共交通機関の利用や自動車の相乗りを指導し、とあるのですがけれども、現実的に公共交通機関の利用を求めている良い場所なのでしょうか。

[事務局] 最寄りの駅からは歩いて少しありますが不可能ではない距離ですので、事業者から、指導したと聞いております。

[委 員] 分かりました。注に追加した措置と書いてあったので質問しました。

[事務局] 元々、実施する予定だったものが書いていなかったのだと思いますけれども、念のため事業者を確認しておきます。

[委 員] ありがとうございます。

[会 長] 他にいかがでしょうか。

[委 員] 土壌汚染のところなのですが、計量棟付近に基準値を上回ったところがあるというのはイメージできるのですが、なぜ D4-2 で六価クロムやふっ素系のものの濃度が高かったのですか。ぎりぎりで基準値を超えているくらいなのですが、何かここにあったのですか。

[事務局] 評価書におきまして、富田工場の周辺でふっ素、砒素及び鉛の土壌汚染が過去に出ているところがあり、それは自然由来の可能性があるということが記載されておりましたので、今回の結果が工場の稼働によるものなのかどうかというところは分かりません。

[委 員] ありがとうございます。

[会 長] 他にいかがでしょうか。よろしいでしょうか。

その他

[会 長] ありがとうございます。本日、予定されていた議題は以上でございますけれども、事務局から他に何かございますでしょうか。

[事務局] 委員の皆様には、今月末までの任期ということでお願いしておりましたが、本日の審査会において、現在のメンバーでの会議は最後ということになるかと思います。

この度の改選で、4 名の委員が退任となります。本日ご出席の 3 名の委員からお言葉をいただければと思いますので、よろしくお願いします。

[委 員] 短い期間だったのですがけれども、実際にアセスの対象となる現場を見学することが出来て、委員としても、また、一人の名古屋市民としても、色々勉強になりました。委員の先生方、事務局の皆様には大変お世話になりました、どうもありがとうございました。

[事務局] ありがとうございます。

[委 員] 長い間、色々ありがとうございました。これからもどうぞ市民の環境を守るという観点で、皆様、よろしくお願いいたします。

[事務局] ありがとうございます。

[委 員] 長い間、事務局の皆様方、先生方には大変お世話になりました。ありがとうございます。

[事務局] ありがとうございます。

4 名の委員の皆様方におかれましては、審査会におきまして、大変貴重なご意見をいただきまして、また、本市の環境影響評価の審査にご尽力いただきまして、誠に有難うございました。心から御礼申し上げます。

また、引き続いて委員をお願いさせていただく委員の皆様、これからもどうぞよろしく

お願いいたします。

それでは、最後に、次回の審査会でございます。次回の審査会につきましては、日程が決まっておりませんので、決まり次第連絡をさせていただきます。よろしくお願いいたします。以上でございます。

[会 長] 4名の委員の先生方、どうもご苦勞様でございました。

以上をもちまして、本日の審査会を終了いたします。ありがとうございました。